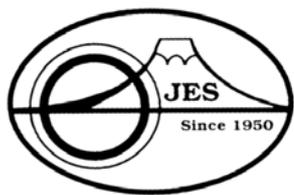


# 第62回日本電気泳動学会シンポジウム ～アフィニティ電気泳動技術の最前線～



主催：日本電気泳動学会 共催：慶應義塾大学薬学部

開催日時：平成24年5月11日(金)10:30～17:00

会場：慶應義塾大学薬学部芝共立キャンパス マルチメディア講堂  
(アクセス <http://www.keio.ac.jp/ja/access/shiba.html>)

## 【参加費】

学生・日本電気泳動学会会員・慶應義塾大学職員：無料  
一般：1,000円(当日受付でお支払い下さい)

## 【事前参加登録】

学会ホームページ(<http://www.jes1950.jp/>)の登録フォームから事前参加登録をお願いします。

世話人：戸田年総(東京都健康長寿医療センター研究所)  
飯島史朗(慶應義塾大学薬学部)

## 『アフィニティ電気泳動の歴史と展望』

中村 和行(山口大学大学院医学系研究科)

## 『アフィニティプローブキャピラリー電気泳動の最近の進歩』

志村 清仁(福島県立医大医学部医学科)

## 『Phos-tag アフィニティ電気泳動の開発と改良～リン酸化タンパク質の分析』

木下 英司(広島大学大学院医歯薬学総合研究科)

## 『Phos-tagを用いたCdk5制御サブユニットp35のin vivo リン酸化の定量的解析』

久永 眞市(首都大学東京大学院理工学研究科)

## 『キャピラリーアフィニティ電気泳動による糖鎖解析法とその展開』

掛樋 一晃(近畿大学薬学部創薬科学科生物情報薬学)

## 『分子マトリックス電気泳動の開発とアフィニティ電気泳動への応用』

亀山 昭彦(独立行政法人産業技術総合研究所 糖鎖医工学研究センター)

## 『細胞内シグナル伝達による核酸結合タンパク質の制御機構の解析： ～アフィニティキャピラリー電気泳動の応用と創薬への展開～』

杉浦 麗子(近畿大学薬学部医療薬学科分子医療・ゲノム創薬学)

## 『DNA 複合体高分子を用いたアフィニティ電気泳動法の開発と遺伝子検査への応用』

前田 瑞夫(理化学研究所/東京大学大学院新領域創成科学研究科)

問い合わせ先：日本電気泳動学会事務局  
([contact@jes1950.jp](mailto:contact@jes1950.jp))